

オリジナル ナンバープレート デザイン決定



デザインの説明

厳島神社の大鳥居と穏やかな瀬戸の輝きを表現。上部には神社の垂木をイメージした模様を添えています。

視認性に配慮しながら鳥居を大きく描き、遠くからでも大鳥居を明瞭に認識できるように仕上げました。

※画像は排気量50cc以下のものです。90cc以下は白地の部分が黄色、125cc以下は白地の部分がピンクとなります

問合せ 課税課 ☎09113

市制施行25周年を記念して、ふるさとへの愛着心を育み、市の魅力を広くPRするためオリジナルナンバープレートのデザインを募集した結果、全国から141作品の応募がありました。多数の応募ありがとうございました。

選考の結果、採用作品1点、優秀作品2点を決定しました。

採用作品 垂水 秀行さん（香川県丸亀市）

優秀作品 清家かおりさん（廿日市市） 居関孝男さん（京都府京都市）

ナンバープレートの交付

1 ナンバープレートは、来年1月初旬から交付する予定です。交付時期は広報紙、ホームページなどを通じてお知らせします。

2 新たなナンバープレートの交付は先着順とし、希望ナンバープレートの受付はしません。

3 現在付いている市内のナンバープレートを返却して、オリジナルナンバープレートの交付を受けることができます。

4 新規にナンバープレートの交付を受ける場合は、オリジナルナンバープレートと、既存のナンバープレートのどちらかを選択することができます。

その他

デザイン、文字、数字はナンバープレートに加工する段階で、若干変更となる場合があります。

編集後記

9月15日は、「老人の日」。15日から1週間が「老人週間」、そして第3月曜日の16日が「敬老の日」です。これらの始まりは、昭和22年、当時の兵庫県多可郡野間谷村（現多可町）で、提唱された「としよりの日」とされています。「老人を大切にし、年寄りの知恵を借りて村作りをしよう」という趣旨のもと、農閑期に当たる9月15日に行われていたそうです。そしてその後、日本全国へと広がり、現在に至っています。

「記録的」、「過去最高」という言葉が飛び交った8月、日本列島は全国規模で猛暑に襲われました。8月12日には、高知県四万十市で41・0℃を記録し、6年ぶりに日本最高気温を更新。市内でも8月11日に津田観測所で36・7℃と、8月の最高気温を記録しています。

さて、そんな暑かった8月も過ぎ、暦の上ではもう秋ですね。気温の変化で体調を崩さないように気を付けましょう。

川辺邦彦

採用作品をデザイン

たるみ・ひでゆき

垂水 秀行さん 香川県丸亀市在住 職業・デザイナー



このたびは、デザインを採用していただきましてありがとうございます。廿日市市の皆さんと同じく瀬戸内の恵みを受ける県民として、いつまでも美しく輝く瀬戸内海を守りたいという想いを込めながら、デザインさせていただきました。

世界遺産の厳島神社の大鳥居を大きく描いたこのナンバープレートが、廿日市市の皆さんの安全運転をいつも見守ってくれるように願っております。

目の不自由な人のために

■音声読み上げのための「広報はつかいち」テキスト版をホームページに掲載しています。
■「広報はつかいち」のウェブサイト「デザイン」図書、点訳本があります。廿日市市社会福祉協議会 ☎0294

発行/廿日市市 〒738-8501 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号 ☎0829-0001(代)・FAX0829-1059

編集/分権政策部 広報統計課 広報統計係
ホームページアドレス
http://www.city.nishijima.hiroshima.jp/
http://www.facebook.com/hatsukaichicity